

# 2017年11月特集号 原稿募集

## 「軽金属の複合化・ポーラス化技術と多機能化」

「軽金属」では、2017年11月号に標記の特集号を予定しております。

本特集号は多機能性材料研究部会による企画です。本特集号では、研究論文、研究ノートをはじめ、技術報告、新製品/新技術紹介の投稿を期待しております。原稿の募集要領は下記のとおりです。なお、採択・掲載までの過程は、通常原稿に準じて編集委員会にて進めます。

### 【特集号趣旨】

アルミニウム、マグネシウム、チタンなどの軽金属材料において機能性材料としての可能性を拡大するために、空間構造を付与するポーラス化や第二相を付与する複合化のように、材料内部にメゾスケール構造を与えることが有効である。さらに、ポーラス材料では気孔の形態制御、複合材料では第二相の形態制御により、その機能は多様に変化することが知られており、構造・トポロジー最適化計算技術の進歩も著しい。材料内部へのメゾ構造付与、さらには、その最適構造を高次を実現するためには、固相法・液相法・粉末法など多彩な製造プロセスを検討する必要がある。複合化・ポーラス化技術の確立と、メゾスケール構造デザイン技術の進歩により、超軽量材料、衝撃吸収材料、熱マネジメント材料（断熱、放熱、蓄熱、熱交換、熱輸送）など今後の成長が期待される分野での軽金属材料の利用拡大が期待できる。

本特集号では、アルミニウムを始めとして、マグネシウム、チタンを含む軽金属材料の高機能化を目的として、これら軽金属を母材としたポーラス化、複合化、形状・トポロジー最適化ならびにそれらによる機能・特性についての研究論文等を募集します。

### 【特任編集委員】

小橋 眞（名古屋大学）、鈴木進補（早稲田大学）、北蘭幸一（首都大学東京）、久保田正広（日本大学）

### 【原稿募集要領】

募集原稿：研究論文、研究ノート、技術報告、新製品/新技術紹介

投稿締切：2017年4月20日

原稿は、本誌投稿規程ならびに執筆要領に従って、投稿審査システムを通じて投稿して下さい。また、原稿は特集号への投稿であることがわかるように備考欄に「2017年11月特集号」とご記入下さい。

### 【投稿予備登録】

投稿予定者は、2017年3月31日までに、予備登録下さい。

「特集号予備登録」と題記して、①原稿の種類、②題目、③著者、④投稿予定日、⑤申込者の連絡先（〒、住所、所属、e-mailアドレス）を明記の上、E-mailで下記までお送り下さい。

### 【問合せ先】

一般社団法人軽金属学会 編集委員会 事務局

Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226 E-mail: kimura@jilm.or.jp